

な活荷重能力の測定も行いたいと思つてゐる。

る めとがき

この種のような工事は今まで、例がないため計画に困難したが、果
外支障なく完了し得たので決してこのような工事は不可能ではないと
思はれる。

③ AEコンクリートに関する研究（第1報）

モルタルによるAE材並びにセメント分散材の性能比較について

宇部興産株式会社中央研究所 青 木 完 雄

（要 旨）

戦後我が国で使用され始めたAE材は試験的な使用の域を脱し、現在
では内外産AE材を含めて十指に及ぶ製品が市販されるまでに発展し
た。周知のように、AE材は種類が多数で、複雑な化学成分の起泡材の
外に分散材、強度促進材等を混ぜたもの、またそれらの作用を兼ねてい
るものがあり、使用法やコンクリートの性質によらず影響はそれぞ
れ異つてゐる。従つてAE材を使用する場合には、その性能を一応調査

する必要がある。アメリカでは、A E材に対する暫定規格を定め、これによる試験の結果から、そのA E材の採否を決定することになっている。筆者はA Eコンクリートについて基礎実験を行っているが、最近内外産のA E材9種並びに分散材2種の性能を検討するため、A S T M法により、凝結、安定性およびモルタルの強度試験を行った。ここにその結果につき、中間報告する。

④ 土質実験用起振装置の試作

徳島大学工学部土木教室 久保田 敏 一
瀬 川 浩 司

(要 旨)

砂砂礫土等の振動実験に用いる目的で試作した本装置の構成は次のようである。

